21年度入学者選抜から

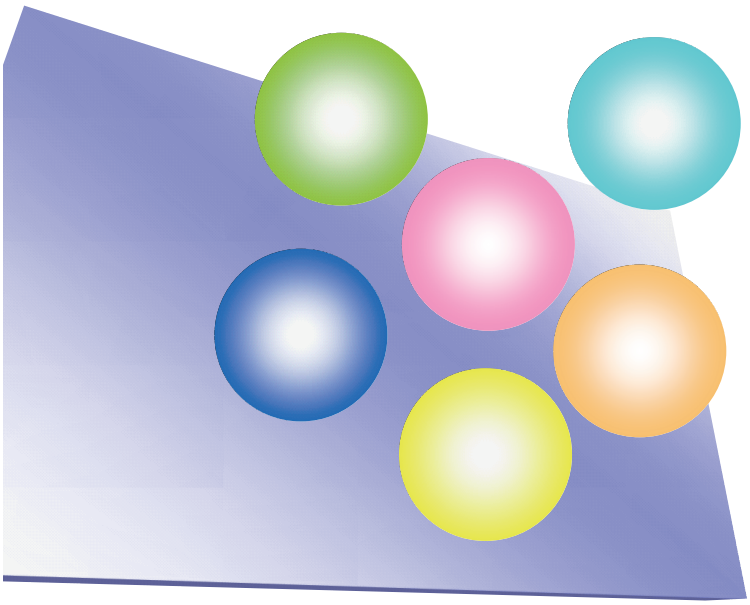
平成21年2月～3月実施

（現中学校2年生から対象）

「学び」をひろげ「夢」をかなえるシステムをめざして

京都市・乙訓地域

公立高校普通科第Ⅰ類・第Ⅱ類の入試制度が変わります



平成19年12月

京都府教育委員会・京都市教育委員会

□ 第Ⅰ類 □

普通科目の基本的事項を重視します。２年生からは、自分の進路希望に合わせ、類型（文系・理系・一般系など）を選択して学習を深めます。進学・就職のいずれにも対応します。

特色選抜（2月中旬）

新たに特色選抜を導入します。

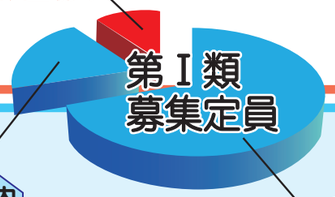
◆ 学力検査ではなく、面接・作文等により選抜を行います。
◆ 普通科第Ⅰ類を設置しているすべての高校を志願できます。
◆ 合格内定とならなかった場合でも一般選抜に改めて出願できます。

一般選抜（3月上旬）

◆ 学力検査・報告書により選抜を行います。

単独選抜

特色選抜 10%以内



20%以内 **希望枠**

70%程度 **地理配分**

総合選抜

「特別活動及び部活動に関連する入学校の希望」について、すべての高校を希望できます。

最寄りの停留所・駅に基づき、地理的条件を考慮し、入学校を決定します。

	特色選抜	希望枠	地理配分
京都市北通学圏 山城・鴨沂・朱雀・嵯峨野・北嵯峨・紫野・堀川・洛北・北稜・桂・洛西	全ての高校を志願することができます。	全ての高校を希望することができます。 ※普通科第Ⅰ類を第1志望とする場合に限ります。	それぞれの通学圏で入学校が決定します。
京都市南通学圏 鳥羽・桃山・洛水・日吉ヶ丘・塔南・洛東・東稜・向陽・乙訓・西乙訓	全ての高校を志願することができます。		それぞれの通学圏で入学校が決定します。

□□ 第Ⅱ類 □□

大学等への進学を目指し、普通科目をより高度化させて学習します。１年生から類型に分かれて学習します。

◆ 学力検査・報告書により選抜を行います。

単独選抜

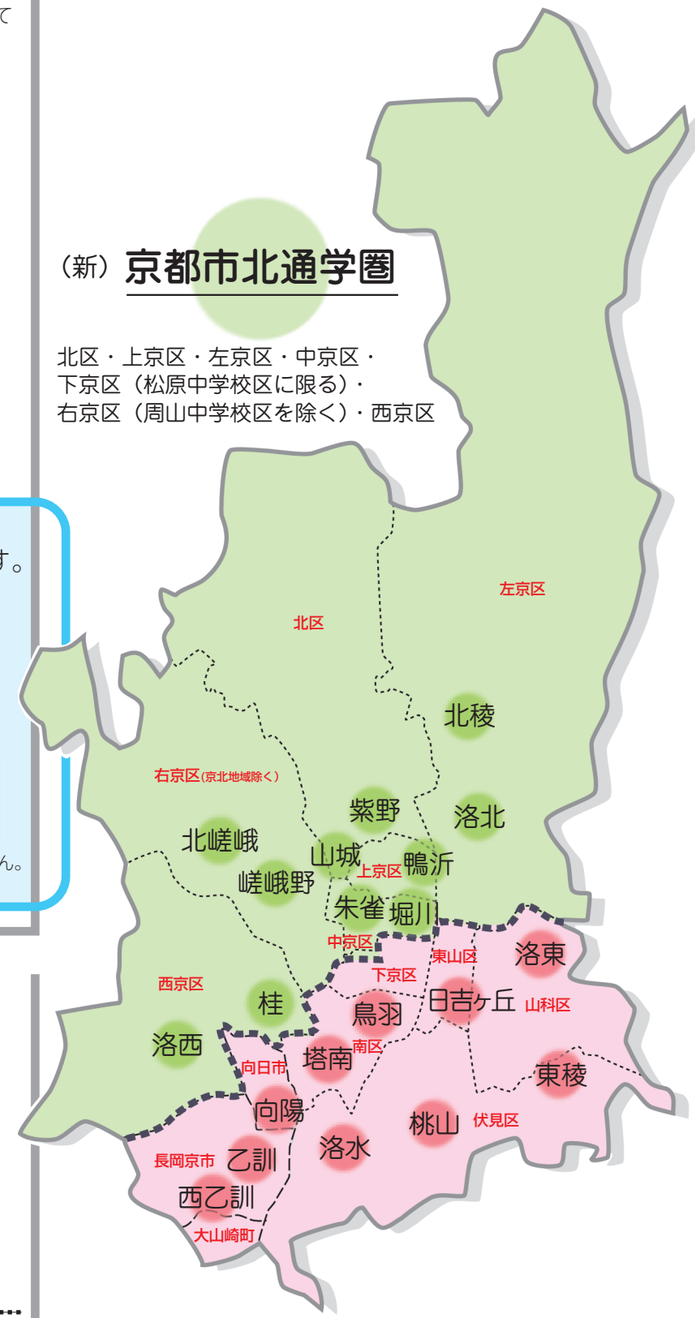
不合格となった場合でも本来の通学圏の第Ⅰ類を第２志望とすることで、第Ⅰ類を第１志望としている者と合わせて総合選抜されます。

※「特別活動及び部活動に関連する入学校の希望」はできません。

京都市北通学圏 山城・鴨沂・朱雀・嵯峨野・北嵯峨・紫野・堀川・洛北・北稜・桂・洛西	全ての高校を希望することができます。
京都市南通学圏 鳥羽・桃山・洛水・日吉ヶ丘・塔南・東稜・向陽・乙訓・西乙訓	

※他圏から入学できるのは、各高校の募集定員の50%までです。

子どもたち一人ひとりの様々な希望に応じられるよう高校選択の範囲をひろげます。



新しい入試制度による普通科第Ⅰ・Ⅱ類の入学校決定のイメー ジ図

※平成20年度選抜の募集定員を参考に作成しています。なお、平成21年度選抜の正式な定員は20年夏頃 に策定・発表する予定です。

＜北通学圏から普通科の第Ⅰ類・第Ⅱ類を志願する場合＞

北

第Ⅰ類を第１志望とする場合

定員

山　城	240
鴨　沂	200
朱　雀	200
嵯峨野	80
北嵯峨	320
紫　野	200
堀　川	40
洛　北	80
北　稜	240
桂	200
洛　西	240

普通科第Ⅰ類定員　2,040人　北通学圏

特色選抜（2月中旬）【面接・作文等】

各高校で合格者を決定します。

単独選抜

特色選抜を　志願しますか？

する

合格内定した人

山　城	24	204人　北通学圏
⋮	⋮	
洛　西	24	
鳥　羽	20	184人　南通学圏
⋮	⋮	
西乙訓	12	

各高校の募集定員の10％以内

※南通学圏の高校も志願することができます。

しない

特色選抜で合格内定しなかった人

一般選抜（3月上旬）【学力検査・報告書】

総合選 抜

北通学圏全体で合格者を決定します。

入学校決定

希望枠　20％以内

「特別活動及び部活動に関連する入学校の希望」で入学校が決定した人

山　城	48	408人　北通学圏
⋮	⋮	
洛　西	48	
鳥　羽	40	368人　南通学圏
⋮	⋮	
西乙訓	24	

各高校の募集定員の20％以内

※南通学圏の高校も希望することができます。

希望枠に入れなかった人

地理配分　70％程度

最寄りの停留所・駅に基づき、地理的条件を考慮して、入学校が決定した人

山　城	168	1,428人　北通学圏
鴨　沂	140	
朱　雀	140	
嵯峨野	56	
北嵯峨	224	
紫　野	140	
堀　川	28	
洛　北	56	
北　稜	168	
桂	140	
洛　西	168	

※希望校調整により入学校が決定する場合もあります。

総合選抜で不合格　となった人

第Ⅱ類を第１志望とする場合

定員

山　城	80
鴨　沂	40
朱　雀	40
嵯峨野	40
北嵯峨	80
紫　野	80
堀　川	40
洛　北	80
北　稜	80
桂	80
洛　西	80

普通科第Ⅱ類定員　720人　北通学圏

鳥　羽	80
⋮	⋮
西乙訓	120

560人　南通学圏

※南通学圏の高校も志願することができます。

※第Ⅰ類の特色選抜も出願できます。

第Ⅰ類を第２志望としますか？

する

しない

単独選抜　各高校で合格者を決定します。

※第１志望第２順位の高校で合格となる場合もあります。

山　城

人文系		理数系	
50	志願者	50	志願者
40	10	40	10
★合格	不合格	★合格	不合格

…

洛　西

人文系		理数系	
50	志願者	50	志願者
40	10	40	10
★合格	不合格	★合格	不合格

北通学圏

…

例）募集定員40人の場合

★ 南通学圏からの入学者は、各高校の募集定員の50％以内に限られます。　20人まで

鳥　羽

人文系		理数系	
50	志願者	50	志願者
40	10	40	10
☆合格	不合格	☆合格	不合格

…

西乙訓

人文系		理数系	
50	志願者	90	志願者
40	10	80	10
☆合格	不合格	☆合格	不合格

南通学圏

…

※第Ⅰ類を第2志望としている場合、第Ⅰ類を第1志望としている者と合わせて総合選抜されます。
※「特別活動及び部活動に関連する入学校の希望」はできません。

例）募集定員40人の場合

☆ 北通学圏からの入学者は、各高校の募集定員の50％以内に限られます。　20人まで

単独選抜で不合格となり、第Ⅰ類を第２志望にしていない人

※図で使用している「志願者」数は、説明上の架空の数値です。
※実際の選抜手続き全てを反映したものではありません。

新しい入試制度による普通科第Ⅰ・Ⅱ類の入学校決定のイメー ジ図

※平成20年度選抜の募集定員を参考に作成しています。なお、平成21年度選抜の正式な定員は20年夏頃 に策定・発表する予定です。

＜南通学圏から普通科の第Ⅰ類・第Ⅱ類を志願する場合＞

南

第Ⅰ類を第１志望とする場合

定員

鳥　羽	200
桃　山	240
洛　水	240
日吉ヶ丘	160
塔　南	200
洛　東	120
東　稜	280
向　陽	200
乙　訓	80
西乙訓	120

普通科第Ⅰ類定員 1,840人 南通学圏

特色選抜（2月中旬）【面接・作文等】

各高校で合格者を決定します。

単独選抜

特色選抜を志願しますか？

する

しない

合格内定した人

鳥　羽	20	184人 南通学圏
⋮	⋮	
西乙訓	12	
山　城	24	204人 北通学圏
⋮	⋮	
洛　西	24	

各高校の募集定員の10％以内

※北通学圏の高校も志願することができます。

特色選抜で合格内定しなかった人

一般選抜（3月上旬）【学力検査・報告書】

総合選 抜

南通学圏全体で合格者を決定します。

入学校決定

希望枠 20％以内

「特別活動及び部活動に関連する入学校の希望」で入学校が決定した人

鳥　羽	40	368人 南通学圏
⋮	⋮	
西乙訓	24	
山　城	48	408人 北通学圏
⋮	⋮	
洛　西	48	

各高校の募集定員の20％以内

※北通学圏の高校も希望することができます。

希望枠に入れなかった人

地理配分 70％程度

最寄りの停留所・駅に基づき、地理的条件を考慮して、入学校が決定した人

鳥　羽	140
桃　山	168
洛　水	168
日吉ヶ丘	112
塔　南	140
洛　東	84
東　稜	196
向　陽	140
乙　訓	56
西乙訓	84

1,288人 南通学圏

※希望校調整により入学校が決定する場合もあります。

総合選抜で不合格 となった人

第Ⅱ類を第１志望とする場合

定員

鳥　羽	80
桃　山	40
洛　水	40
日吉ヶ丘	80
塔　南	40
東　稜	80
向　陽	40
乙　訓	40
西乙訓	120

普通科第Ⅱ類定員 560人 南通学圏

山　城	80
⋮	⋮
洛　西	80

720人 北通学圏

※北通学圏の高校も志願することができます。

※第Ⅰ類の特色選抜も出願できます。

第Ⅰ類を第２志望としますか？

する

しない

単独選抜 各高校で合格者を決定します。

※第１志望第２順位の高校で合格となる場合もあります。

鳥　羽

人文系	理数系
50 志願者	50 志願者
40 10	40 10
☆合格 不合格	☆合格 不合格

西乙訓

人文系	理数系
50 志願者	90 志願者
40 10	80 10
☆合格 不合格	☆合格 不合格

南通学圏

例）募集定員40人の場合

☆ 北通学圏からの入学者は、各高校の募集定員の50％以内に限られます。 20人まで

山　城

人文系	理数系
50 志願者	50 志願者
40 10	40 10
★合格 不合格	★合格 不合格

洛　西

人文系	理数系
50 志願者	50 志願者
40 10	40 10
★合格 不合格	★合格 不合格

北通学圏

例）募集定員40人の場合

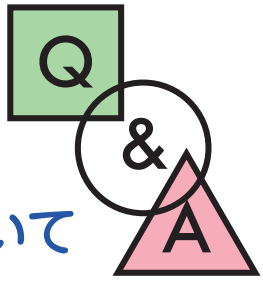
★ 南通学圏からの入学者は、各高校の募集定員の50％以内に限られます。 20人まで

※第Ⅰ類を第2志望としている場合、第Ⅰ類を第1志望としている者と合わせて総合選抜されます。
※「特別活動及び部活動に関連する入学校の希望」はできません。

単独選抜で不合格となり、第Ⅰ類を第２志望にしていない人

※図で使用している「志願者」数は、説明上の架空の数値です。
※実際の選抜手続き全てを反映したものではありません。

京都市・乙訓地域公立高校
普通科第Ⅰ類・第Ⅱ類の新しい入試制度について



Q　今回の新しい入試制度を導入する趣旨は何ですか。

A　京都市・乙訓地域の入試制度は、昭和60年度の改善から20年以上が経過していますが、この間、交通網の発達による通学条件の改善や各高校の特色化が進みました。

このような中で、総合選抜を基本とする現行制度の良さを生かしつつ、生徒が自分の能力・適性、興味・関心、進路希望などに応じて、これまで以上に希望する高校を選択できる入試制度へと改善するものです。

Q　なぜ、現在の北・東・南・西の４通学圏を分割する北・南の２通学圏としたのですか。

A　生徒の進路選択や中学校の進路指導が適切に行えることを考慮し、４通学圏から２通学圏に再編しました。

北・南の２通学圏は、以下の観点を踏まえて設定しました。

①　中学生数や高等学校数及び中学校数の均衡を図ること。

②　行政区単位で活動する公立中学校間の連携や中高連携など、地域に根ざした教育を尊重すること。

③　京都市・乙訓地域は地勢的に南北に長い形状であるため、通学の利便性などを考慮したこと。

Q　現在の東・西通学圏の生徒は、これまで志願できていた高校を今までどおり志願できるのですか。

A　Ⅰ類は特色選抜と部活動・特別活動の希望枠により、募集定員の30％までが、京都市・乙訓地域のどの高校も志願が可能となります。また、Ⅱ類も募集定員の50％までは他圏から入学可能となり、今まで志願できていた高校はもちろんのこと、これまで以上に高校の選択肢は広がります。

Q　普通科第Ⅰ類に新しく導入される特色選抜はどのような選抜ですか。

A　各高校が学校の特色や求める生徒像を示し、高校生活に意欲的に取り組む生徒を募集します。選抜は学力検査ではなく面接・作文等による選抜を2月中旬に行います。

受験の機会を増やすことにより、生徒が希望する高校にチャレンジできる制度です。

問い合わせ先
京都府教育庁指導部高校教育課高校改革室　電話 075-414-5855　FAX 075-414-5739
京都市教育委員会事務局指導部学校指導課　電話 075-222-3811　FAX 075-231-3117